

# 共同決議 (案)

暴支膺懲!

暴戻支那討つべし!

暴戻支那とは、「中国共産党」が支配する「中華人民共和国」すなわち中共のことだ。中共は「反日」「共産」「中華」の三悪国家であり、我が国の敵国である。中共の公船なるものが連日、我が尖閣諸島へ押し寄せてくる。これは侵犯などではなく、侵略そのものだ。侵略国家である中共は、我が国をはじめアジア各地の領土領海を奪うため、許し難い暴挙を繰り返している。フィリピン、ベトナム、インドネシアなど、中共と海で接しているアジア諸国の海や島は、中共に奪われつつある。この中共の暴挙を許していいのか。

昭和四十七年九月二十九日、我が国は中共との国交を樹立した。金権腐敗の売国媚中内閣による暴挙であった。国交樹立より四十四年の間、主権侵害、内政干渉、領土・領海・領空の侵犯など、中共による敵対行為は数限りなく繰り返されてきた。中共との友好は妄想である。中共の脅威は、我が国だけのものではない。満洲、南モンゴル、東トルキスタン(ウイグル)、チベットに対する侵略・虐殺・苛政。また、台湾に対する併呑の野望。さらに、中共に統治されている全ての人民たちの苦難。中共は、アジア全民族の敵、いや、人類の敵である。

我々は草莽とはいえ、興亜憂国の志士と自負している。祖国と友邦の危機を坐視する事は断じてできない。中共という侵略者は戦うべき敵であり、中共に媚び阿る売国奴は討つべき賊である。我々は敵と戦い、賊を討つ事を誓う。9・29反中共デーの旗の下、北海道・東京・中部・関西・九州の各大会に参加した全ての同志が連帯して、内閣総理大臣に対して、次の事項を要求する。

一、中華人民共和国との国交を断絶せよ!

一、中華人民共和国との戦争に備えて、速やかに憲法を正し、皇軍を再建せよ!

一、前二項の実現まで、我が国の主権と安全を守る為、次の十六点を速やかに実行せよ!

- ①靖国神社に正々堂々と正式かつ公式に参拝する事
- ②国立戦歿者追悼施設の建設計画の中止を国の内外に宣言する事
- ③歴代の総理大臣および官房長官らによる反日自虐談話の撤回を閣議決定する事
- ④教科書検定における「近隣諸国条項」を撤廃する事
- ⑤尖閣諸島および沖ノ鳥島の防衛に全力を尽くし、東シナ海における海底資源の盗掘を阻止する事
- ⑥中共との防衛交流をはじめ経済援助および技術協力などを全て即時中止する事
- ⑦所謂チャイナ・スクールをはじめとする売国的外交官を追放する事
- ⑧中共の国民の入国を制限するとともに、労働力を「輸入」しない事
- ⑨南京をはじめ中共各地に建設されている抗日記念館の歴史歪曲を是正させる事
- ⑩中共による侵略、弾圧、虐殺、脅威に苦しむアジア諸民族との連帯を表明する事
- ⑪危険な中共製品の輸入を禁止する事
- ⑫チャイナタウン構想の如き「租界」建設計画の阻止を地元自治体に指導する事
- ⑬中共へ進出している日本企業に対して、中共からの撤退を指導する事
- ⑭外国人に地方参政権を付与する法案の検討および推進を白紙撤回する事
- ⑮中共の司法当局の不当なる裁判に厳重に抗議し、被告企業などに適切な処置を行う事
- ⑯中共に属する組織または個人が我が国の不動産の取得を禁止する事

一、内閣総理大臣である安倍晋三殿は自由民主党総裁でもあるから、自由民主党総裁として幹事長の二階俊博をはじめとする媚中派売国党员を肅正せよ!

我々は、正義武断の名において、勝利の日まで闘う事を宣言し、ここに決議する。

平成二十八年九月二十九日

平成二十八年9・29反中共デー北海道大会  
平成二十八年9・29反中共デー東京大会  
平成二十八年9・29反中共デー中部大会  
平成二十八年9・29反中共デー関西大会  
平成二十八年9・29反中共デー九州大会